

# GIMPによる消しこみ 切抜き合成写真

GIMP を使用していろいろな加工方法を勉強してきました。今回は写真の人物を切抜き別の背景写真に貼り付ける加工を行います。前は「前景抽出選択」の方法で行いましたが今回はツールボックスの「フェジー選択」「色域選択」と「消しゴム」を使用します。

背景に写っている人物は、消しゴム使用で消し、前に行った邪魔もの消しの方法で消したところに幹の一部分を貼り付けて修正します。

①の写真为背景にし、②から人物と足元の草を切抜き右の合成写真を作成。



## 写真①②貼り付けの操作手順

1. 「GIMP」を起動する。
2. 「開く／インポート」より「sozai-kesi」を開き 01 を選択する。
3. キャンバスに 01 の写真が貼りつく



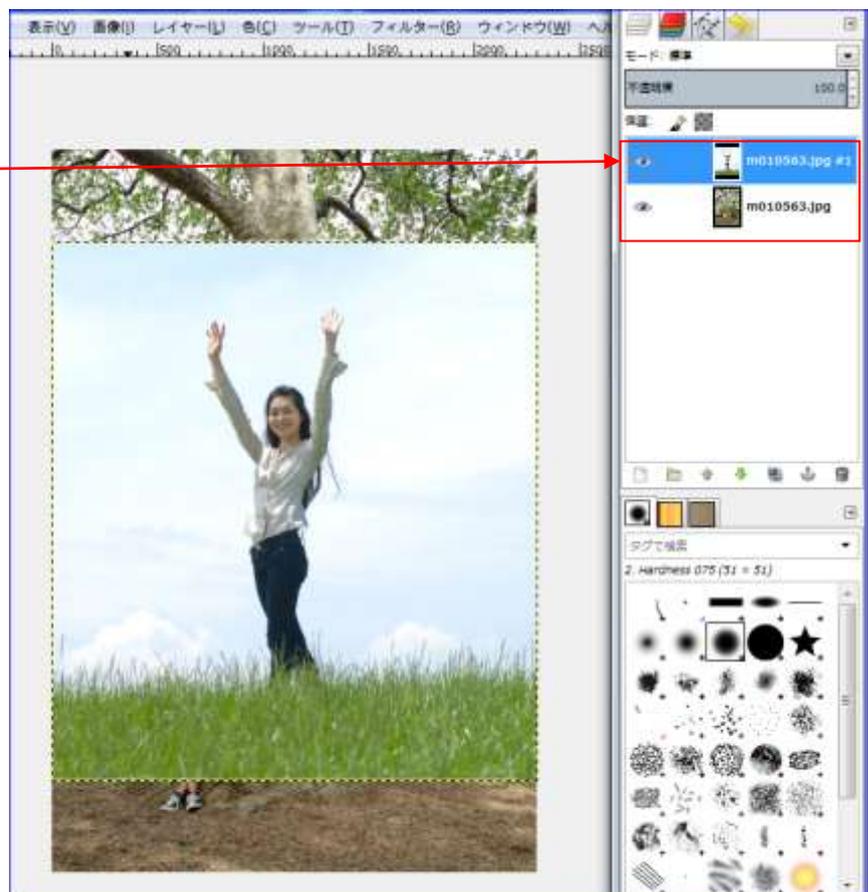
4. 同じファイルにある写真 02 をキャンバスにドラッグする

① 2枚の写真が重なって表示されている

② レイヤーにも2枚表示されている

◆ ここでは 02 の人物写真が選択されている。

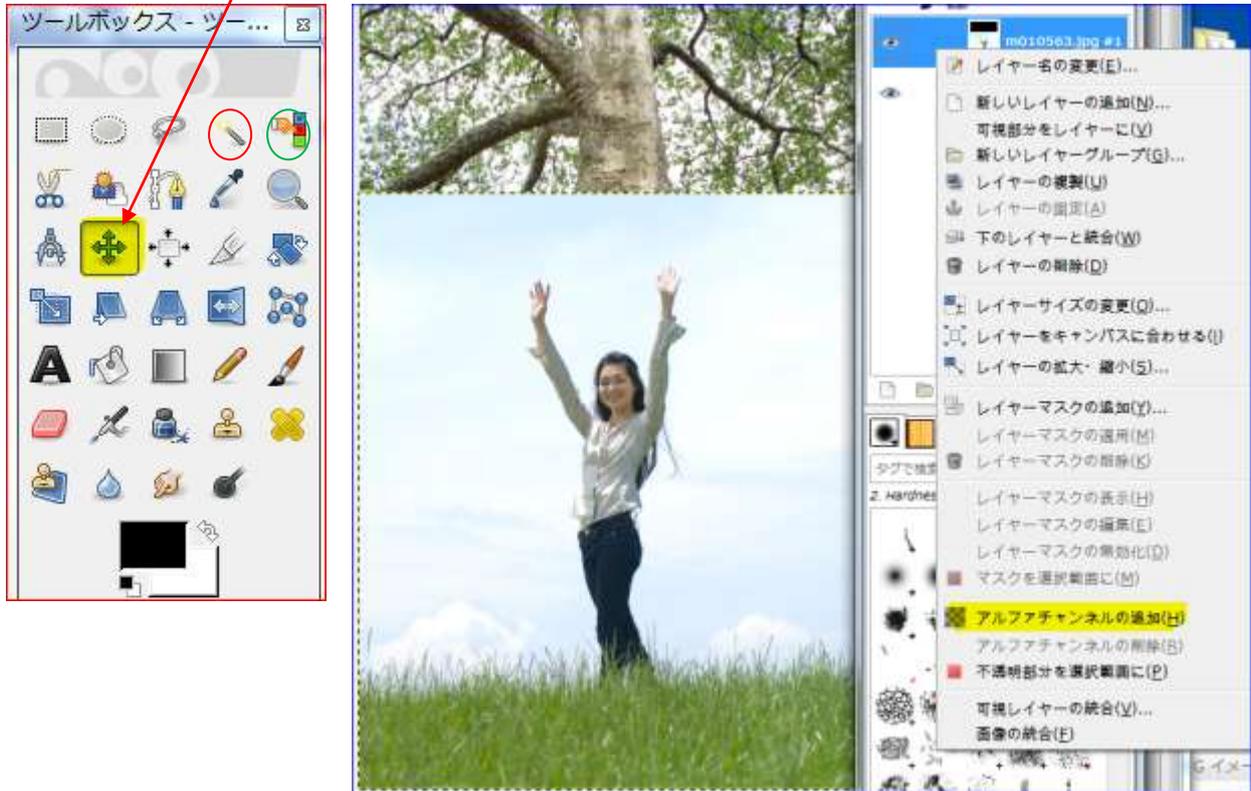
◆ 下側レイヤーも表示されているが操作しても反応しない。



5. ツールボックスより「移動」を選択し人物を適当な位置に配置する

- ◆ 02 写真の横幅をキャンバスいっぱいに行っているため動かすと草が横幅に合わなくなる・・・多少は人物写真のサイズを大きくすることで加減できる。

6. レイヤー写真の上で右クリックし「アルファチャンネルの追加」を選択する

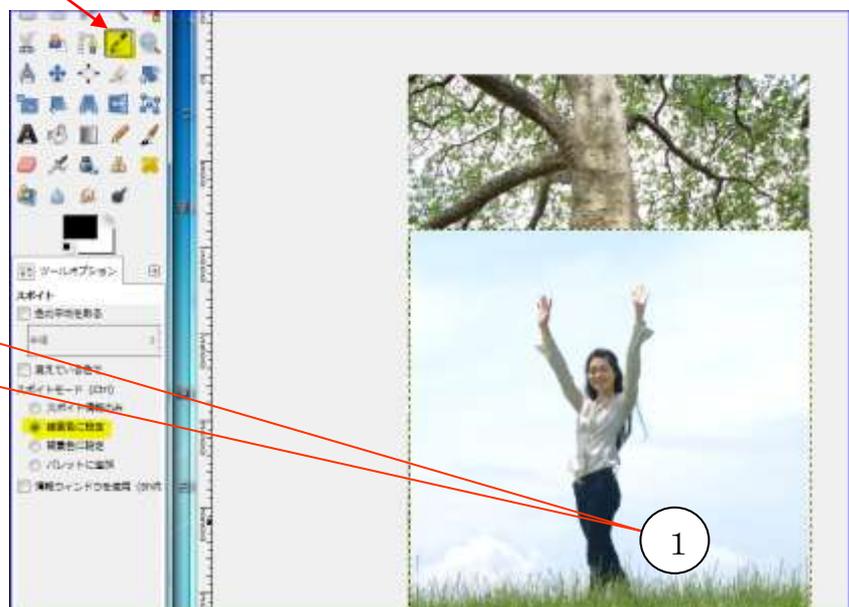


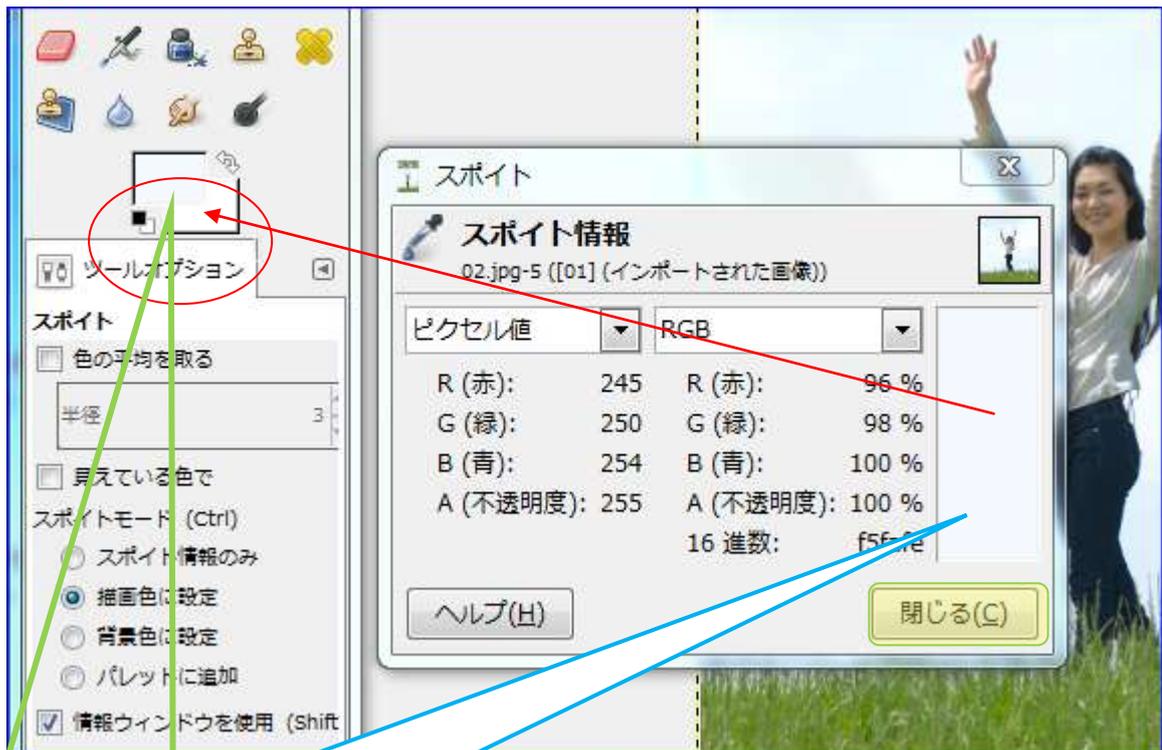
### 人物全体の切抜き操作手順

7. ツールボックスより「スポイト」を選択し、ツールオプションより「描画色に設定」を選択する

- ① 人物写真から空の色を取り込む

- Shift を押して①の空をクリック





ここに①の色が取り込まれ、ツールボックスにも表示される。もし表示されていない場合は、この色を矢印の方にドラッグしてツールボックスに重ねる。

それが終わったらスポイト情報の下にある「閉じる」をクリック

8. ツールボックスで「ファジー選択」を選びツールオプションより「なめらかに」「境界をぼかす」「透明画面も選択可」「見えている色で」の全てにチェックを入れる。その下の「しきい値」の数字は10にする。

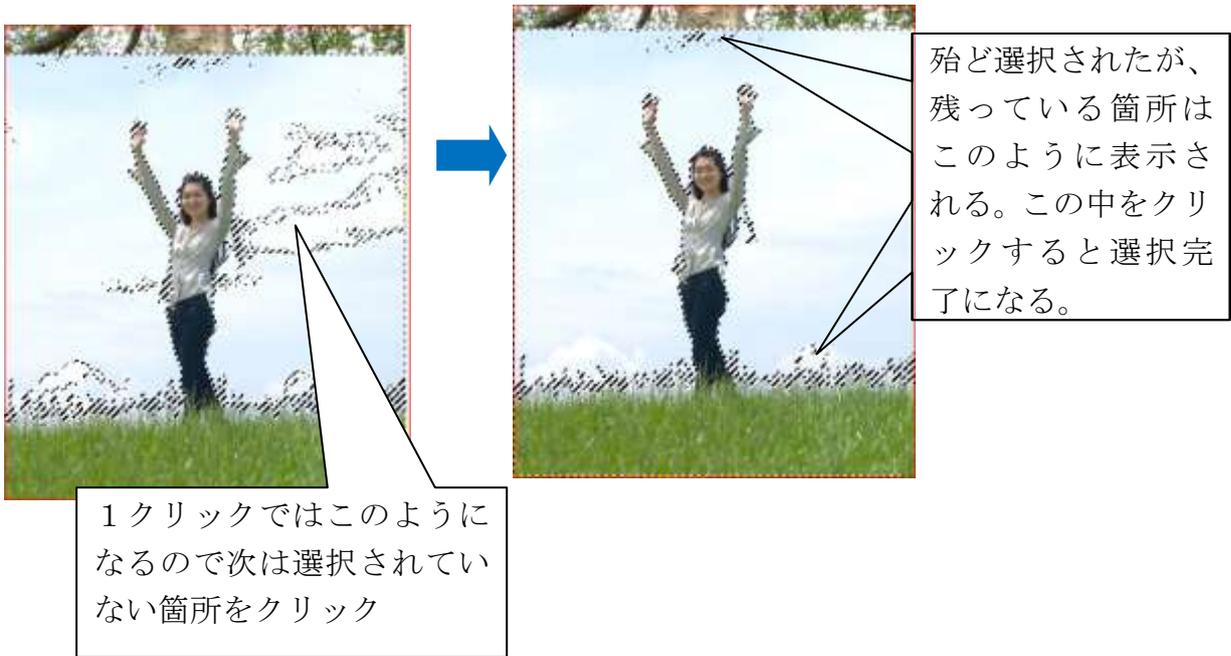
削除する範囲を選択した画像

- Shift を押さえたままで範囲選択する。

Shift を押したまま空をクリックするが、バラバラになっている箇所をクリックするのがまとめるコツ。

ここではスポイトで色選択した箇所を基準にして空全体が選択されている  
(選択方法の詳細は5ページ参照)





9. 4ページ画像のように全て選択された後、キーボードの Delete キーを押す。
- ◆ 点線を残して青色が消えるので「選択」メニューより「選択を解除」を選ぶことで点線が消える。



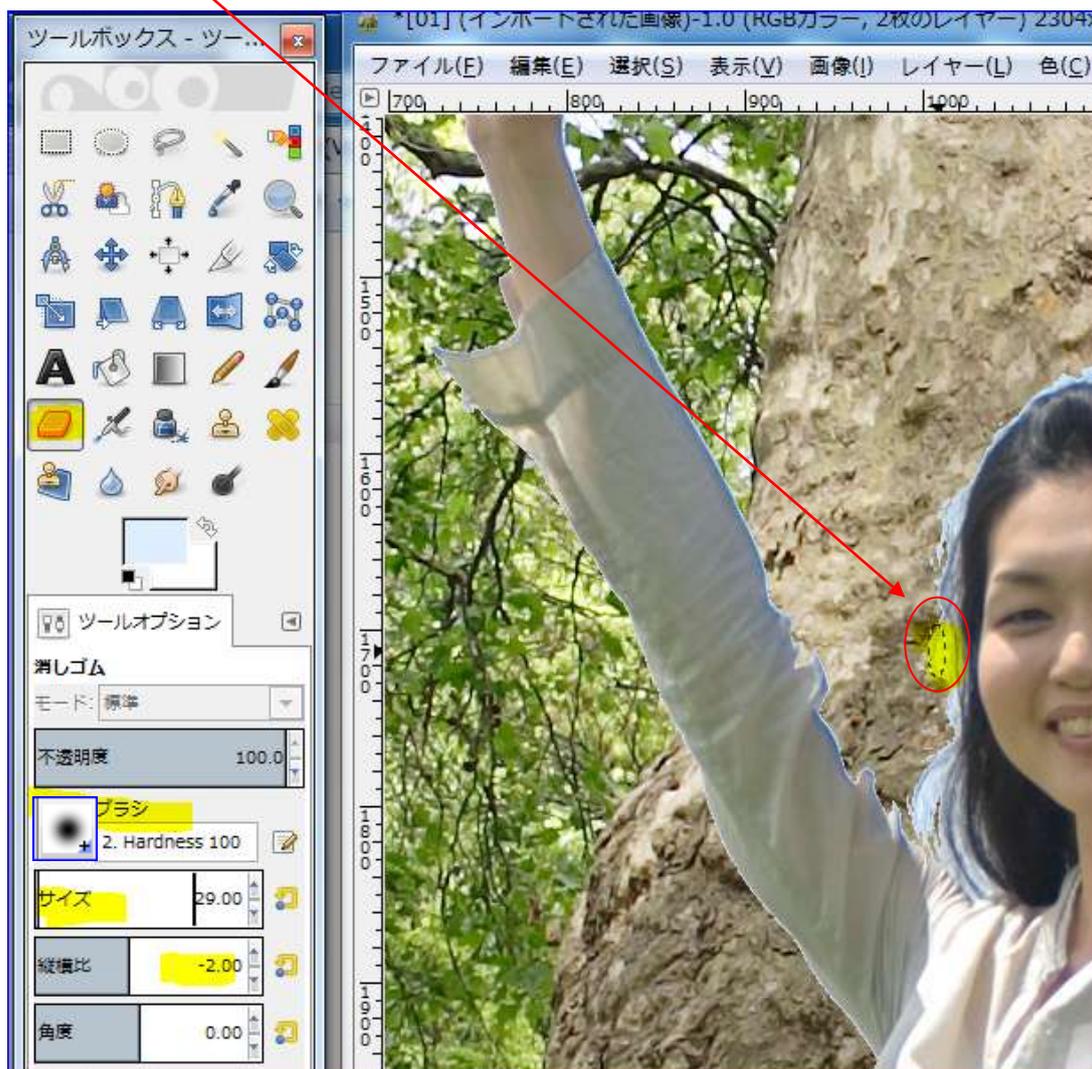
## 切抜いた画像の修正操作手順

## 10. 頭の輪郭線を消す

- ① 画面下の Px 表示から表示サイズを200%まで拡大し頭髪の輪郭が選択しやすくする。



- ② ツールボックスより「消しゴム」を選択する
- ③ ブラシは「ぼかし入り」にし、サイズは消す箇所に合わせて、縦横比で数値をマイナスにして縦長にする

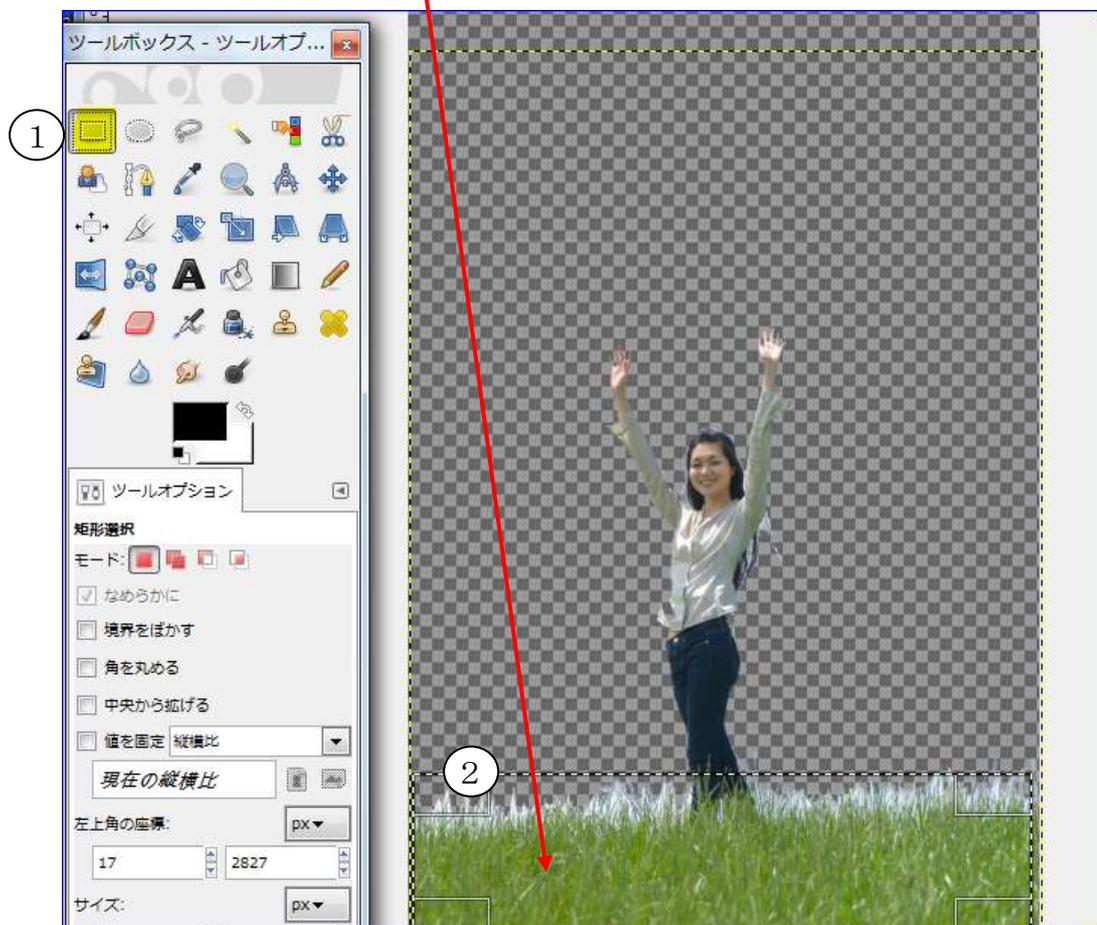


- ④ 頭髪の周囲に表示された青色や不必要な箇所を消しゴムで消していく。
- ⑤ 消しすぎた場合は編集メニューより「消しゴムを元に戻す」で消したところに戻る。直後でなくても、Altをおさえて消しゴムで消しすぎた箇所をなぞると元に戻るの  
でこの方法を覚えていると別の場面でも便利に使える。

※レイヤーに表示されている背景写真前の目玉  をクリックして非表示にすると消しやすくなる。

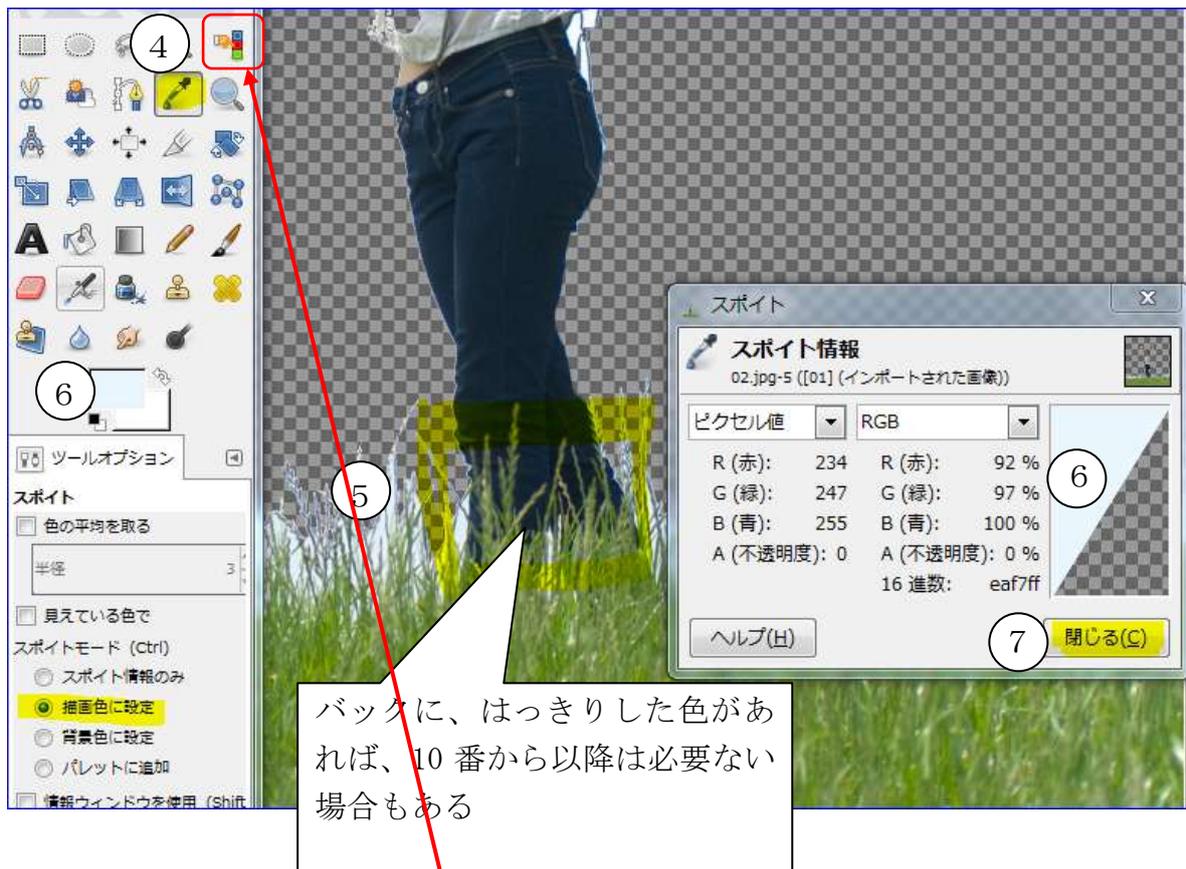
## 11. 人物足元の草から青色を消す下準備

- ① ツールボックスで矩形を選択する。
- ② 画面上に+が表示されるので草の部分を囲む
- ③ 選択した矩形の中でクリックすると矩形が確定される。



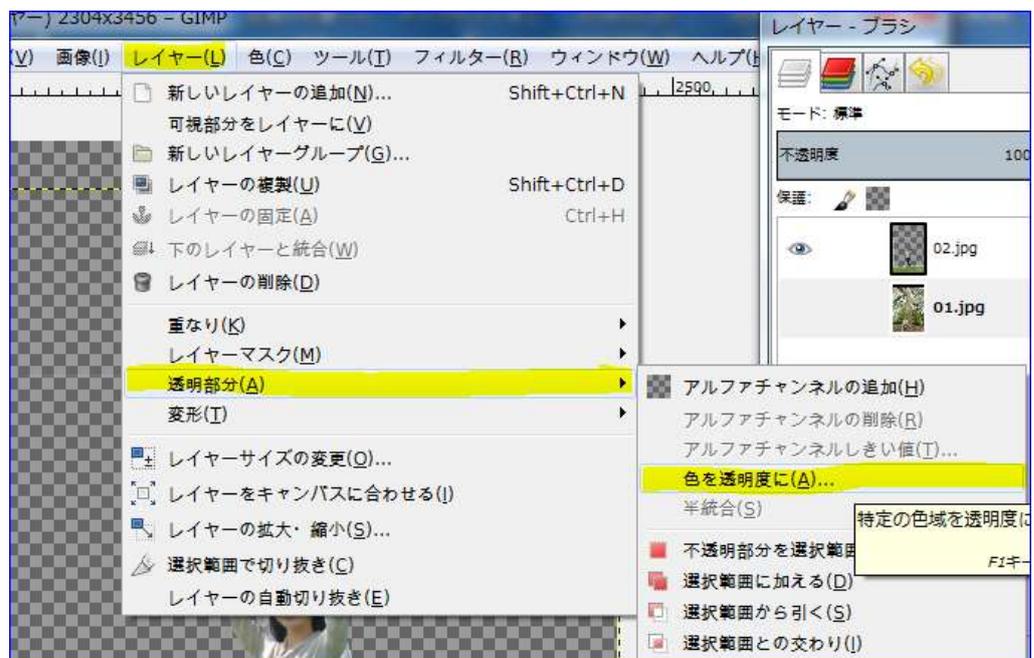
- ④ ツールボックスのスポイトを選択する。
- ⑤ 草の間にある水色を **Shift** を押さえてクリックで取り込む。
- ⑥ スポイトで取り込んだ色がツールボックスに表示される
- ⑦ 色を取り込んだら右下の閉じるを選択し閉じる

※ 画像は次ページを参照



## 12. 草の間にある空色の透明化

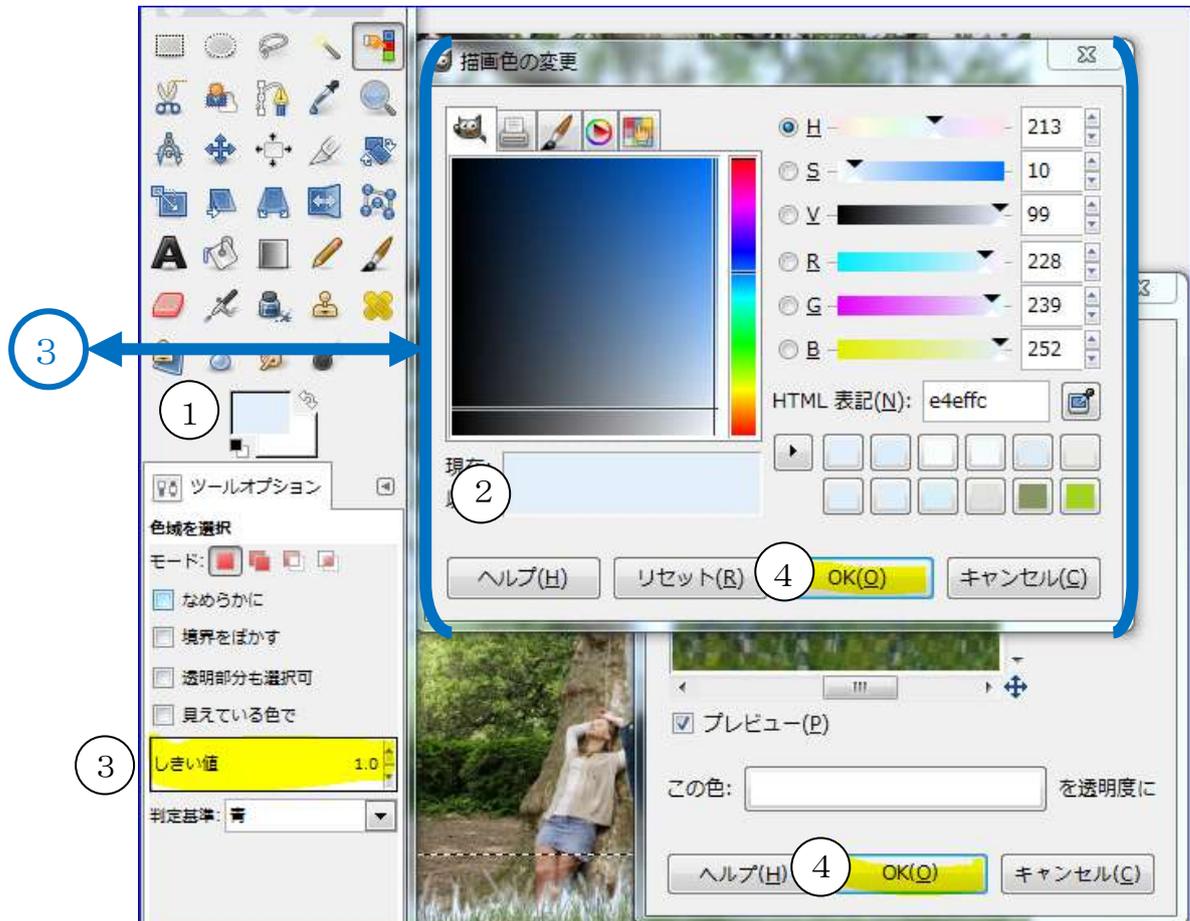
- ① ツールボックスより「色域選択」を選ぶ。
- ② レイヤーメニューより「透明部分」をポイントし「色を透明度に」を選択する



- ③ 透明にする色の設定画面が表示される

## 13. 色を透明にする詳細設定方法

- ① ツールボックスに11-⑤で取り込んだ色が表示されているので色をクリック。
- ② 設定画面が表示され②にツールボックスの色が表示されているのを確認する。
- ③ ツールボックス下側のツールオプションで「しきい値」の数値を1にする
- ④ 2箇所の「OK」を押す。下側の「OK」を押すと自動的に草の間にある空色が透明化される。



右図のように草の中の空色が消える。

この状態は草からも空の色が減色された状態なので元の色と全く同じとは言えない。

## 14. 見かけの明るさを加える操作（画像は10ページ参照）

- ① メニューボックスより「暗室」を選択
- ② 不透明度 80%
- ③ ブラシはぼかしあり
- ④ 「散布」にチェックを入れる
- ⑤ 種類は「覆い焼き」を選択
- ⑥ 範囲は「ハイライト」を選択
- ⑦ ブラシサイズを大きくして草の上を数度なぞる

この場合は背景写真も目玉を表示させて2枚のレイヤーを表示すると変化がわかりやすい。



① ツールオプション

② 不透明度 80.0

③ ブラシ 2. Hardness 0

④ 散布  散布量 0.20

⑤ 種類 (ctrl)  
● 覆い焼き  
○ 焼き込み

⑥ 範囲  
○ シャドウ  
○ 中間調  
● ハイライト

⑦ サイズ 342.00  
縦横比 0.00  
角度 0.00

動的な特性  
Pressure Opac

動的な特性のオプション

手ブレ補正

ハードエッジ

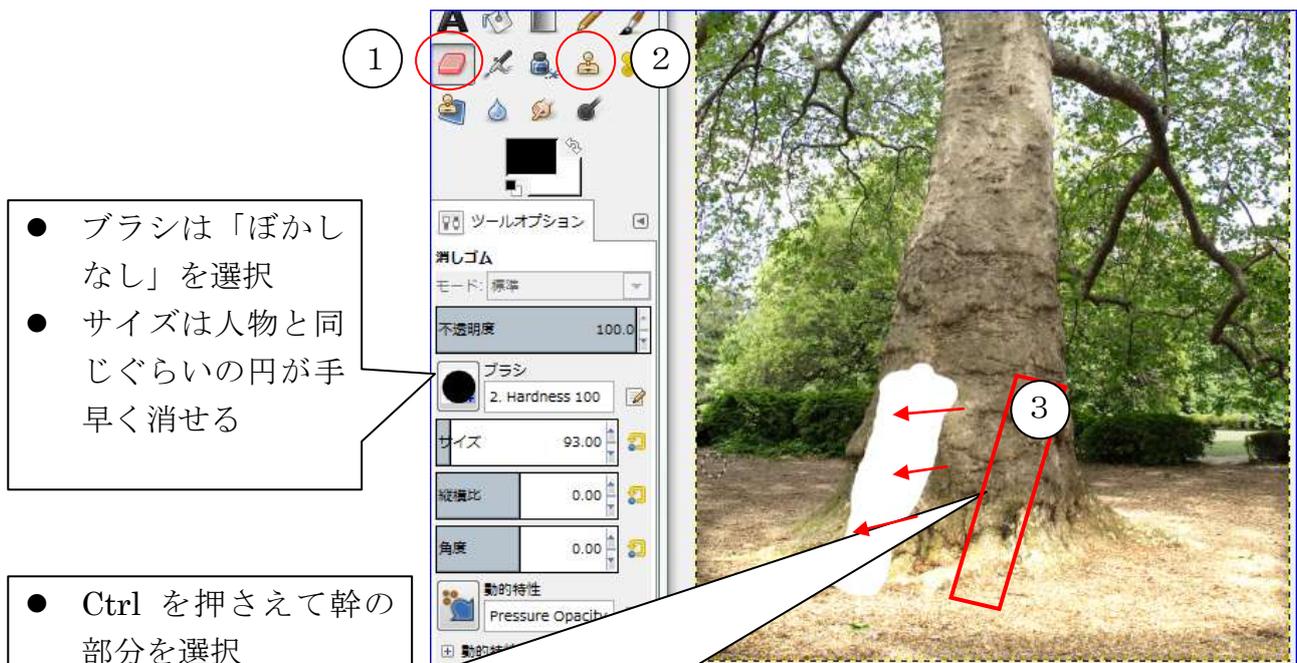
上の設定にして  
草の部分を2度なぞったのが  
この画面です  
※ 回数は画像を見ながら判  
断する

ここで人物写真の切り取りは終了

背景写真から人物を削除する操作・・・9月23日の邪魔もの消しを参照

15. レイヤーで背景写真の方を選択・・・前に切抜いた人物写真は非表示にする。

- ① メニューボックスより「消しゴム」を選択し、木に寄りかかっている人物を消す。
- ② メニューボックスより「スタンプで描画」を選択する。
- ③ 幹の適当な箇所を Ctrl を押さえてクリックする・・・これで幹がコピーされる。
- ④ 人物を消したところに取り込んだ幹の画像を貼り付ける。  
※ 操作画像は 11 ページを参照



- ブラシは「ぼかしなし」を選択
- サイズは人物と同じぐらいの円が手早く消せる

- Ctrl を押さえて幹の部分を選択
- 貼り付ける横を選択すると自然な感じになる
- 赤で囲まれた位置を選択し、左に向かってドラッグすると自然になる。
- 消した位置の直ぐ横からドラッグしないと白い箇所まで貼りつくので注意。

完成した画像



## 合成写真を保存する方法

### 16. ソフトが無くても使える保存方法

- ◆ ファイルより「エクスポート」を選択し、保存場所はデスクトップ、拡張子はjpgにしエクスポートを選択・・・数度聞いてくるのでその都度エクスポートを選択

### 17. 操作中や完成しても手直しする場合の保存方法

- ◆ ファイルより「保存」を選択し、保存場所はデスクトップにして保存をクリックすると拡張子 xcf で保存される。  
これは GIMP からしか開けないので注意。

